

平成 27 年 6 月 1 日
航空局航空戦略課国際企画室

第 3 回「航空インフラ国際展開協議会」開催結果概要

国土交通省では、我が国の航空インフラの国際展開を官民連携により積極的に推進するため、「航空インフラ国際展開協議会」を設置し取組みを進めています。
このたび、第 3 回協議会を開催いたしましたので、概要をお知らせいたします。

■協議会の構成（平成 25 年 4 月設立）

会 長 今井敬 新日鐵住金(株)名誉会長
副会長 尾形悟 大成建設(株)副社長執行役員
近藤正範 豊田通商(株)執行役員 機械・エネルギー・プラント
プロジェクト本部長補佐
((一社)日本貿易会経済協力委員会委員長)
委 員 民間企業 70 名、関係機関 11 名、国土交通省、
関係省庁（オブザーバー）3 名

■開催結果概要

日時：平成 27 年 5 月 28 日（木）16:00～17:00
場所：大手町サンケイプラザ（千代田区大手町 1-7-2）4F 大ホール
議題：これまでの取組み、今後の進め方 等

■議事概要（詳細は別紙）

- 冒頭、今井会長より、拡大している世界のインフラ市場を日本の成長につなげていくことが重要である旨等、西村副大臣より、本協議会が航空インフラの国際展開を大きく前進させている旨等ご挨拶が行われました。
- これまでの取組みや今後の進め方についての議論では海外訪問ミッション官民トップセールスなど、これまでの活動成果の報告がなされるとともに、今後とも、本協議会委員の意向及び諸情勢を勘案した上で、上記諸活動を積極的に展開していくこととされました。

問い合わせ先

航空局 航空戦略課 国際企画室 勝谷、九鬼（内線48151、48189）
代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8695 FAX 03-5253-1656

<別紙>

第3回「航空インフラ国際展開協議会」開催結果（詳細）

○今井会長ご挨拶概要

世界のインフラ市場は、急速な勢いで拡大を続けており、日本の成長につなげていくことは重要。航空インフラは非常に幅広い分野であり、市場動向や民間企業の情勢を踏まえた官民連携による取組みを検討すべき。

○西村副大臣ご挨拶概要

政府の一員として、国土交通省も(株)海外交通・都市開発事業支援機構（JOIN）の設立などインフラシステムの国際展開を積極的に後押ししている。本協議会が航空インフラの国際展開を大きく前進させている。

○これまでの主な取組みの報告

・日フィリピン航空セミナー（訪問ミッション）

平成27年2月、フィリピンのマニラで開催。本協議会の事業として、2回目の海外航空セミナー。両国からは、武藤国土交通審議官、アバヤ運輸通信大臣をはじめ、約200名が参加。

・太田大臣モンゴル出張（官民トップセールス）

平成26年4月、太田大臣がモンゴルにトップセールスを実施。ガンسف道路運輸大臣と会談し、協力を推進するための覚書を締結。日本の官民から整備中の新ウランバートル国際空港の運営権獲得に向けたPRを実施。

・その他の取組

日ミャンマー交通次官級会合（平成26年6月）、日ベトナム交通次官級会合（平成27年1月）等の政府間会合へ企業からも参加しPR。JOINに関する本協議会主催の勉強会（平成27年3月）の開催等。

○今後の進め方

これまでの取組みや今後の進め方についての議論では、海外訪問ミッション、官民トップセールスなど、これまでの活動成果を踏まえ、今後とも、本協議会委員の意向及び諸情勢を勘案した上で、上記諸活動を積極的に展開していくこととなった。

以上